

## テーマ 音声入力アラカルト

### 内容

|     |  |   |
|-----|--|---|
| 1、  | Windows 10 音声認識.....                         | 1 |
| 2、  | PowerPoint の版音声認識 .....                      | 2 |
| その1 | PowerPoint live caption .....                | 2 |
| その2 | PresentationTranslator (プレゼンテーション同時翻訳) ..... | 2 |
| 3、  | google ドキュメント音声認識.....                       | 4 |
| 4、  | iPad iPhone 音声認識 Siri .....                  | 5 |
| 5、  | スマホ Android 音声認識.....                        | 6 |
| 6、  | 有料版音声認識ソフト「ドラゴンスピーチ」 .....                   | 7 |

### 1、 Windows 10 音声認識

Windows OS には音声認識ソフトがそれについております、Cortana(コルタナ)の音声検索



Cortana (コルタナ) の  
起動はこれをクリック

- ネット検索のキーワードを話すると検索できます
- コルタナは音声アシストといひます
- この店の音声認識は比較的正確に動作します

もう一つの Windows10 の音声認識はプログラム一覧の中にあります

音声認識の起動方法

「すべてのアプリ」 「Windows 簡単操作」「音声認識」の順にクリックし音声認識が起動します

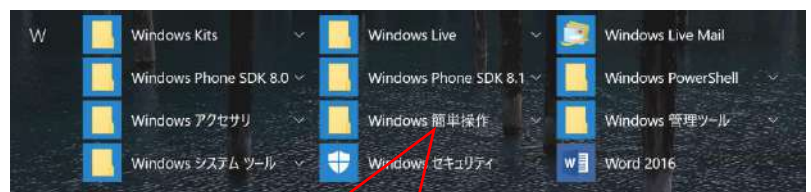


A の文字をクリック

A に限らず何かのアルファベットか記号  
をクリックしてもよい



W の文字をクリック



Windows 簡単操作をクリック



Windows 音声認識をクリック



音声認識起動し画面上部に音声認識のツールバーが表示されます

この音声認識は word や Excel といろいろな文章の入力に使用することができます  
ただし認識精度が非常に悪く私は殆ど使いません

## 2、 PowerPoint の版音声認識

### その1 PowerPoint live caption

PowerPoint for Microsoft 365 バージョン 16.0.11601.20178 以上に限る

PowerPoint でもプレゼンテーションの時の音声を字幕スーパーに出すことができます。

Microsoft は聴覚障害を持っている人の配慮としてこのような機能を開発しています

PowerPoint for Microsoft 365 を持っていないので説明は省略します。

但しその2機能で日本語で話し、日本語に変換すれば字幕スーパー代わりになる(流れない)

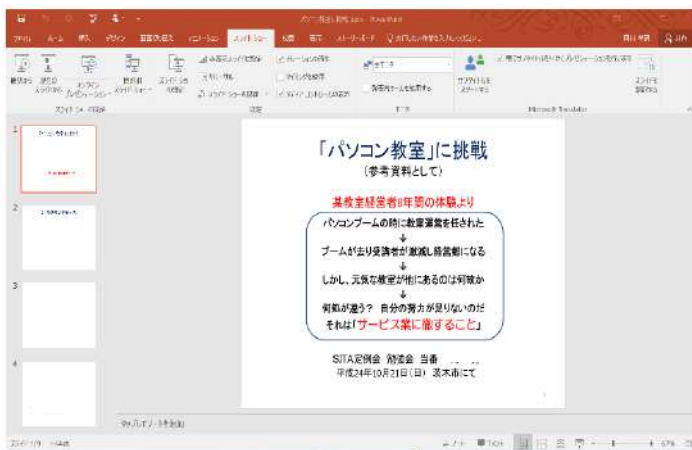
### その2 PresentationTranslator (プレゼンテーション同時翻訳)

プレゼンテーションの音声を多言語に翻訳し聴講者の持っている iPad や iPhone に設定された言語での表示もできますよって各人多国籍であってもその国の言葉に変換することができます

ただしこの機能はネット回線に繋がって Microsoft のサーバーにつながる必要が有ります、言い換えればこのプレゼンテーションはマイクロソフトがデータとして保存される可能性もあります。

そのインストール方法については下記の URL を参考にインストールすればその機能を活用出来ます。

<https://qiita.com/ayatokura/items/0029c933c0828905f271>



操作方法 Powerpoint を起動  
プレゼンテーションを開く

スライドショウタグを選択

Microsoft translator の「サブタイトルをスタートする」をクリック



何語で話しますか？ 言語を選択

サブタイトルは何語で表示しますか 言語を選択

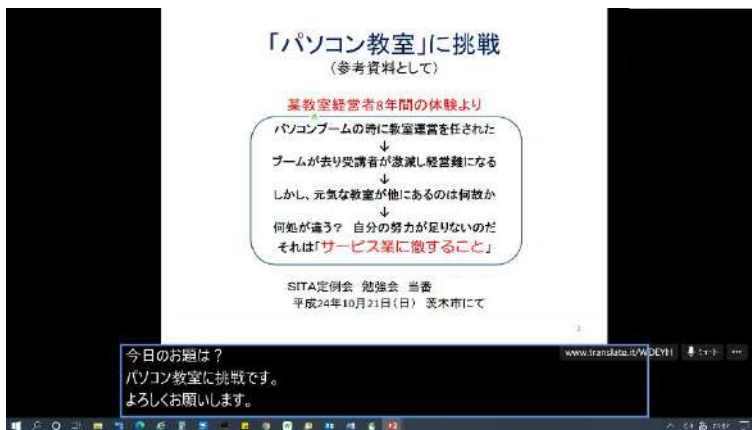
マイクロホンの選択

「サブタイトルをスタート」をクリック

以上で準備は終わりです



プレゼンテーションが始まると最初の画面に右のようなガイドが出ますこれは会場開場の聴講者が銘々の iPhone や iPad で画面の QR コードを読めば自分の聞きたい言語でプレゼンテーションの話す内容を自動的に翻訳してくれます



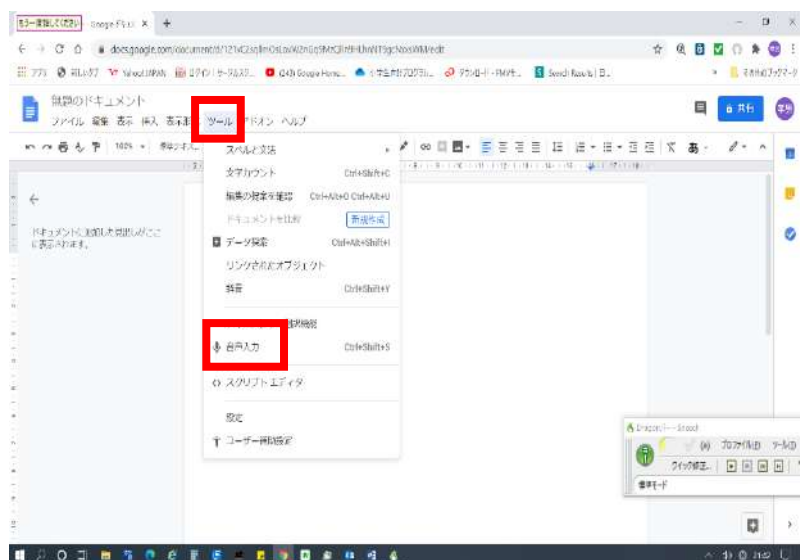
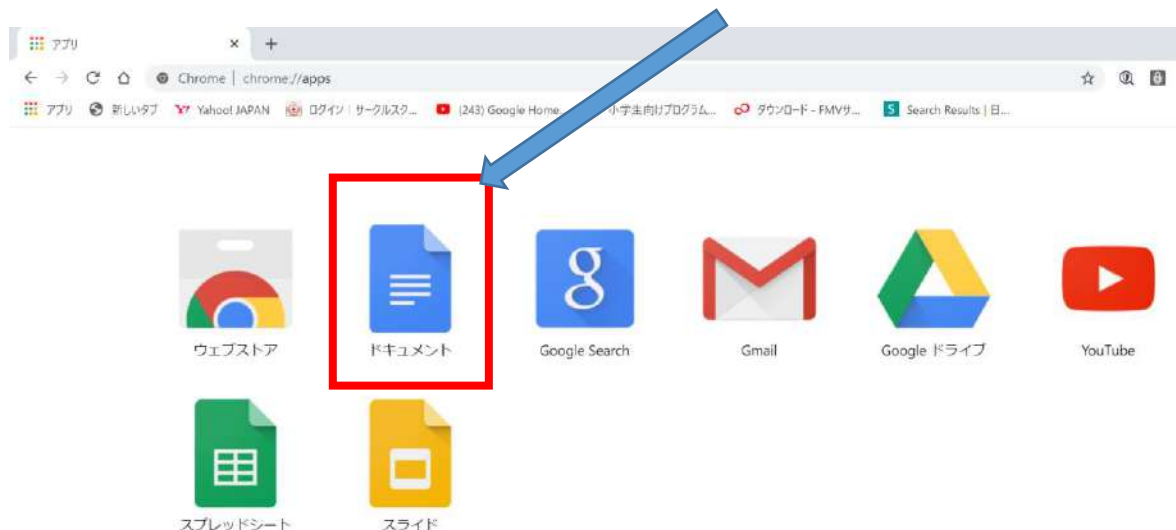
またプレゼンテーション下部にサブタイトルとして設定された言語で話し言葉が文字として表示されます



プレゼンテーションの右下の部分にはサブタイトルを制御するいくつかの設定があります

### 3、google ドキュメント 音声認識

google ドキュメントは Google chrome アプリ一覧からドキュメントをクリック



ツールタグから音声入力をクリック



マイクロホンのマークをクリックすることでオンオフをできます  
また言語設定もできます

Google ドキュメントの音声認識は非常に精度が良くかなり便利に使えます

マイクロソフトのワードなどに文章打ち込む際には Google ドキュメントで概略音声入力しそれをコピーしてワードに貼り付けるとワード文章が出来上がります (マイクロソフトの音声認識精度が良くないための手段です)

#### 4、iPad iPhone 音声認識 Siri

iPhone や iPad の音声認識もかなり精度が良く便利使えます

iPhone に搭載されているマイクを使い、キーボードをタップする代わりに音声入力することができます。利用するには、音声入力機能をオンにし、iPhone をインターネットに接続する必要があります



ホーム画面から「設定」を起動し、「一般」をタップします



続いて「キーボード」をタップします





「音声入力」のスイッチをタップしてオン(緑)にします

文字を入力するには、キーボードのマイクボタンをタップして話し始めます。話すそばから文字が画面に表示されます。終わったら話すのをやめて、キーボードのボタンをタップします。

聞き取った単語が判然としない場合は、文字に起こしたその単語の下に青いラインが表示されるので、正しいかどうかを確認できます。訂正したい場合は、下線が引いてある単語をタップし、候補から正しいも

のを選択します。単語を録音し直すには、その単語をダブルタップしてマイクボタンを押して再び話し、キーボードのボタンをタップします。

一節を録音し直すには、再録音したい部分を選択してから、マイクボタンを押して再び話します。文字列を追加するには、追加したい場所をタップしてからマイクボタンを押して再び話します。

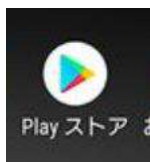
音声入力で使う言語を変更するには、マイクボタンを長押ししてから、使いたい言語を選択します

## 5、スマホ Android 音声認識

Android スマホの場合デフォルトでは音声入力できません

音声入力キーボードアプリは、インストールして切り替えることも可能です。追加したキーボードアプリは、「設定」画面で有効化の設定を行うことで利用可能になります。

日本語のみで使用する場合は「Google 日本語入力」はプレイストアからインストールする  
多言語の場合は「Gboard」をプレイストアからインストールする



Google プレイストアから Google 日本語入力を検索し右のような画面が出たらインストールボタンをクリックする

Android スマホの使い方のわかりやすいインターネットサイトは下記の URL です

<https://tamariko-media.com/google-voice-input/#Google-2>

いちど試してみてください

## 6、有料版音声認識ソフト「ドラゴンスピーチ」

今までの説明はすべて無料版の音声入力ソフトの話でした

今度は有料版のドラゴンスピーチという日本語入力ソフトです

なぜか日本語版はどここのサイトでも販売していないようです

有料版ソフトの特徴は固有名詞を音声登録ができ難しい漢字でも個人名でも団体名でもすぐに出すことができます

詳しい操作方法が販売されていないので割愛します

このテキストがほとんどの部分をドラゴンスピーチで入力したものです

音声入力の基本はすらすら喋る事あまり時間を置いてしまうと文章が途切れたりします

ここで1つ固有名詞のテスト北摂 SITA これもいっぺんに出てきます

記号の入力

? (はてな) ! (びっくり) 、(点) 。() 丸 (改行)

# (シャープ) ¥ (円マーク) ( (カッコ開く) ) (カッコ閉じる) ☺ (ニコニコマーク)

(TT) (泣きマーク) ~ (チルダ) — (長音記号) \_ (アンダースコア)

以上のような記号入力がありますただしこの文章だけは手入力しないとどうにもならない

以上で音声認識音声入力の講座は終わります